

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい。近所付き合いが出来ていない。	入居者様も「一人の住民」として、地域との交流を深める為、地域行事に参加したり、地域の方を施設行事に招いて交流を深める。	地域の行事(夏祭り・朝掃除・文化祭・さいど焼等)季節の行事に参加したり、地域のボランティア方々にも来て頂く。また、施設の行事(秋祭り)等にご案内(回覧板)にてお願いし、子供達にも気軽に来て頂けるような催し物を考えて行きたいと思います。	12ヶ月
2	33	急変や事故発生時の備え。いざという時の行動が出来ているのか、迅速に対応が出来るようにしなければならない。	年に数回急変時の対応を想定した訓練を行うようにする。	年に1回の救急処置実施講習会に参加し、施設にあるAEDを使つての研修会を開催したり、急変を想定したシミュレーションを実施し、職員が統一した対応が出来るようする。(手順書の見直しも図る。)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。